

ひまわり



令和6年度 第5号
 大道小学校便り
 令和6年9月30日
 文責 山西 ふじ子

チャレンジ

夏休みに「何事にもチャレンジ」という校長からの宿題を出しました。始業式では、まずは私自身の夏休みチャレンジについて話しました。私のチャレンジは、山鹿灯籠祭で、沖縄の伝統芸能であるエイサーを踊ったことです。（なぜかという詳細はHP校長のつぶやきへ）

灯籠祭の「子ども灯籠踊り」には大道小から4年生～6年生15名がチャレンジしてくれました。私も会場に駆けつけましたが、すでに大勢の観客に取り囲まれており、さぞや緊張しただろうと思いましたが、みんな美しく堂々とした踊りでした。地元の伝統芸能に触れること、大舞台上で表現すること、みんなと心を一つに作り上げること等、貴重な経験だったと思います。



始業式の「児童代表のこぼし」で、6年の隈部さらさんが、「英語暗唱大会出場に向けた夏休みのチャレンジ、練習を重ねることに感じた充実感」について語ってくれました。英語専科多賀先生の「尚絅高校主催小学生・中学生英語暗唱大会」に挑戦してみないかとの呼びかけに、



さらさんの他、上田ももかさん・浦田ののかさん・山本さなさん・嶋本ひろとさん・久米ゆうとさんが手を挙げ、ALTのデニス先生も交えて、夏休み中、猛練習に励みました。9月7日の大会出場の結果、出場20組中、浦田・山本ペアが優勝、嶋本・久米ペアが3位という素晴らしい結果と、「来年も挑戦できますか」という積極的なチャレンジ精神を獲得しました。

「代表のこぼし」で、4年の木村ふうかさんは、力を入れているハンドボールへの思いとともに、「進んで行動し、間違いを恐れずに進んでいきたい」との行動面の挑戦を語り、2年の竹元あおいさんは、何事も「投げやりにならない」と行動目標を立て、12月に行われる持久走大会への意気込みを語ってくれました。夏休みだけでなく、今後も継続させるチャレンジ、新たに始めるチャレンジに、子ども達のきらきらとしたやる気を感じられ、嬉しい新学期のスタートとなりました。

暑さに負けないぞ

9月はまだまだ暑さが続き、熱中症警戒アラートが発令され、昼休みの外遊びや運動場での体育授業が制限される日々が続きました。そんな中、時間や場所を工夫しながら子ども達の運動量確保に努めています。

↓写真左から、朝活動「みんなで遊ぼう」「RUNランタイム」「涼しい教室で代替の体ほぐし運動」の様子



熊本ビューストピンディーズの選手による「体力向上教室」9月は3回の実施

